

※  内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

■取付け上のおお願い

- 水平・垂直は、水準器などで正確に出してください。
- 面材・特殊納まりの取付け説明書は、下記梱包に入っています。

種類	梱包名称	商品コード
アクリルヒシクロスラスパンチング(内付け)	側面パネルセット (アクリルパンチングパネルセット)	WXC●721~728 731~738 771~778 781~788
間柱隠しパンチング	側面パネルセット(間柱隠しパンチング)	WXC■741~748
サイディングパネル	側面パネルセット(サイディング枠)	WXC●331~338
片袖タイプ	片袖用妻ばり部品セット	WXC●055.065
出隅タイプ	出隅用部品セット	WXC●013
入隅タイプ	入隅用部品セット	WXC●033
デザイン柱	柱セット(デザイン柱)	WXC●044

■内はT.G
●内はB.W.T.G

▲警告

●製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【躯体への固定】

- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・独立で取り付けず、必ず躯体に取り付けてください。
- ・外壁仕上がり後に先付けブラケットを取り付けしないでください。

【部材の固定】

- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

【施工前の確認】

- ・バルコニーの奥行きについては、主柱位置が軒げたより先に出ていないことを確認してください。(屋根置き式の場合)
- ・妻ばり・妻笠木は戸袋に固定せず、必ず戸袋逃げ柱に固定してください。
- ・床面・格子に、足がかりになるものを設置しないでください。

▲注意

●製品倒壊のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【基礎/柱建て納まりの場合】

- ・コンクリート・モルタルには急結剤は絶対に使用しないでください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・地盤のゆるいところでは、柱の埋込み深さ・フーチングの大きさを考慮してください。
- ※地下埋設物(給排水管など)に影響を与えないでください。
- ・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・寒冷地では柱の埋込み深さを考慮してください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱内の水抜きができるよう、柱基礎には必ずくり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ10)をあけてください。
- ・養生期間は十分(4日~1週間以上)とり、その間重いものをのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

●水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【シーリング処理】

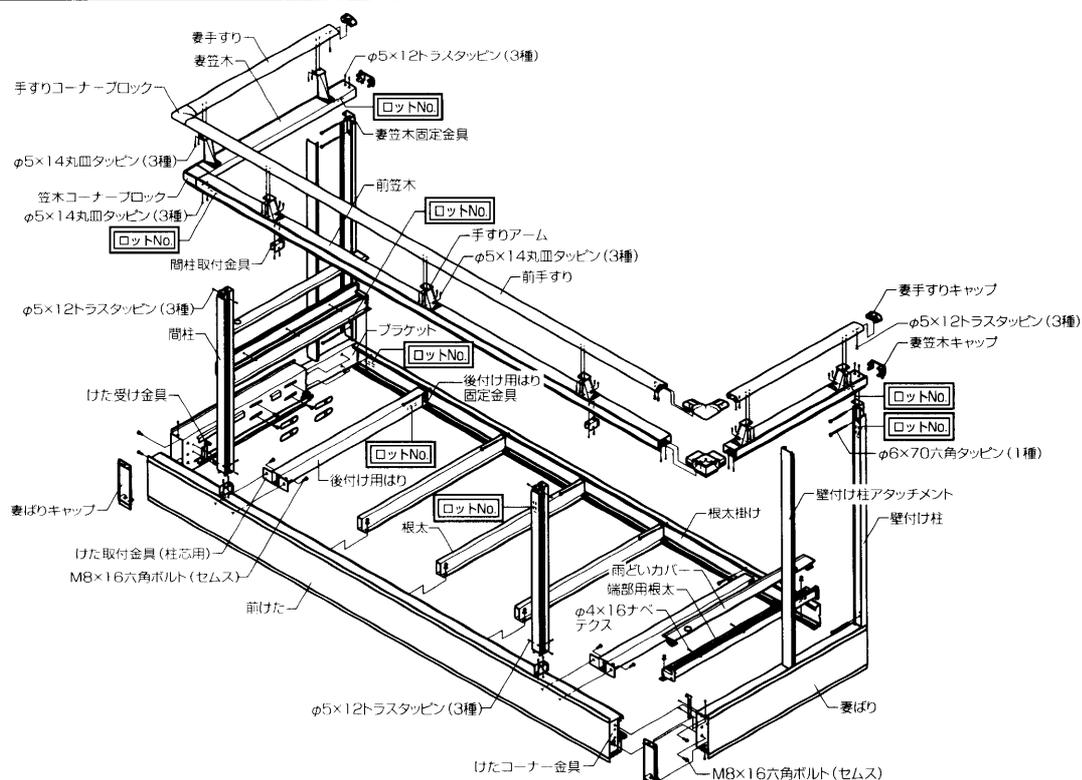
- ・指定の箇所(特に接続部)にシーリング材を充てんしてください。
- ・外壁の上から部材を取り付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・本体取付け前に、先付けブラケットの周囲にシーリング材が充てんしてある事を確認してください。
- ※シーリング処理の詳細については、先付けブラケット取付け説明書をご覧ください。

●製品腐食のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

【絶縁処理】

- ・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ材材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

■構造説明図



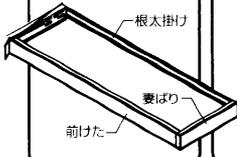
■取付け手順

柱芯タイプ

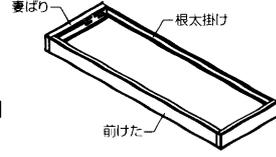
柱建て式

屋根置き式

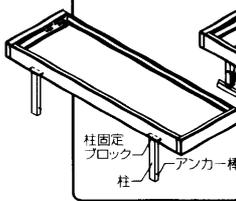
- 1 プラケットへのシーリング材充てん
- 2 妻ばりの取付け
- 3 根太掛けの取付け
- 4 前けたの取付け



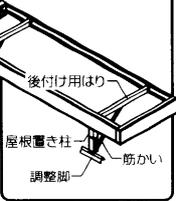
- 5 根太掛けの取付け
- 6 妻ばりの取付け
- 7 柱固定ボルトの取付け
- 8 前けたの取付け



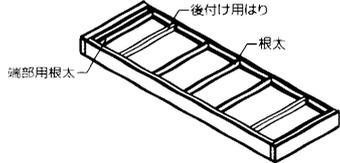
- 9 柱固定ブロックの取付け
- 10 アンカー棒の取付け
- 11 柱の取付け
- 12 集水器の取付け



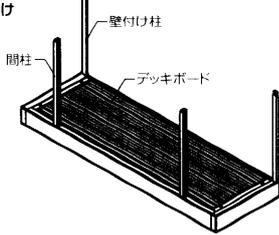
- 13 柱固定金具(屋根置き式用)の取付け
- 14 主柱(屋根置き式用)と調整脚の取付け
- 15 後付け用はりの取付け
- 16 筋かいの取付け



- 17 後付け用はりの取付け(柱芯タイプ・柱建て式の場合)
- 18 根太・端部用根太の取付け



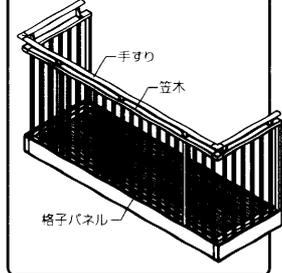
- 19 デッキボードの取付け
- 20 壁付け柱・間柱の取付け



たて格子の場合

その他面材の場合

- 21 笠木・格子パネルの取付け
- 22 手すりの取付け
- 23 雨どいの取付け



各面材に同梱の取付け説明書を参照してください。

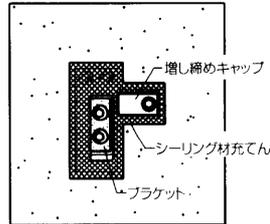
- 24 連結タイプの取付け

■取付け詳細

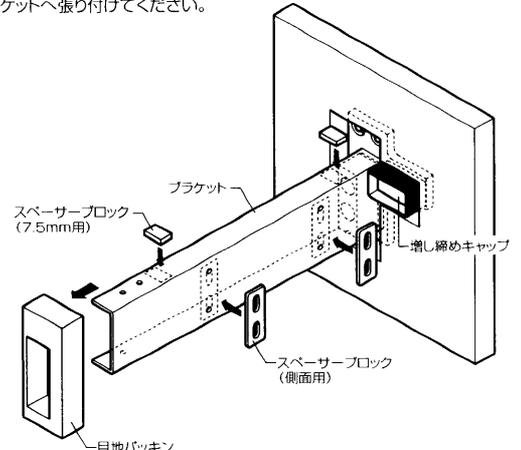
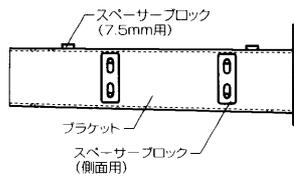
1 プラケットへのシーリング材充てん

- ①目地パッキンをプラケットから取りはずします。
- ②プラケットのボルト類の増し締めを必ず行ってください。
※プラケット先端が5mm(0.5") 上向きに締め付けてください。
- ③増し締めキャップを外壁と同面になる様に切断してください。
- ④バックアップ材を増し締めキャップへ差し込み、シーリング材を充てんしてください。
- ⑤外壁と同面になるよう、シーリング材を全面に充てんしてください。
- ※シーリングをする時は、必ずプライマーを塗布し、一成分形変成シリコン系低モジュラスタイプのものをお使いください。
- ⑥スペーサーブロック(7.5mm用/側面用)をプラケットへ張り付けてください。

■シーリング材の充てん

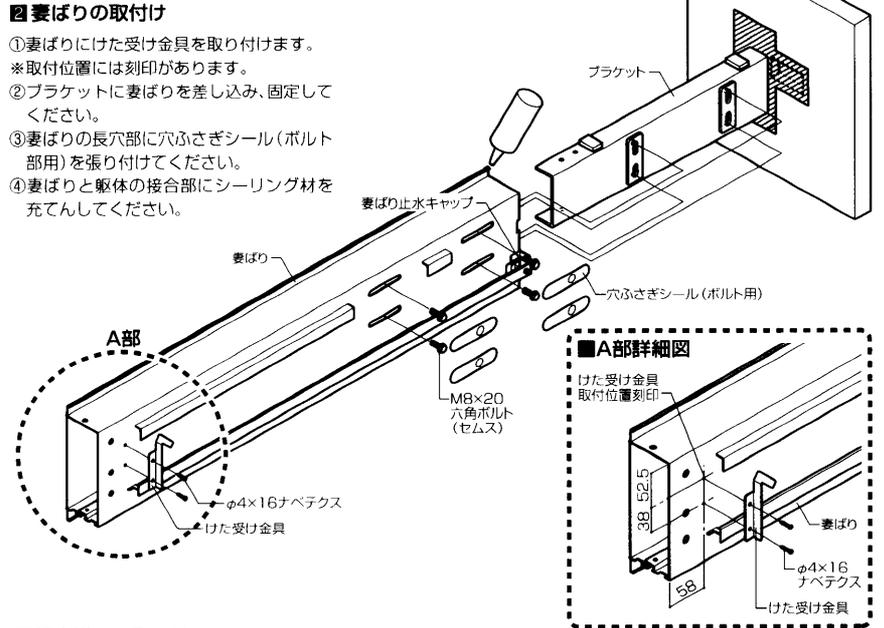


■スペーサーブロックの取付位置

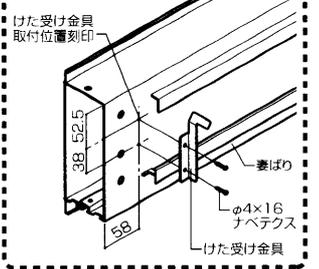


2 妻ばりの取付け

- ①妻ばりにけた受け金具を取り付けます。
※取付位置には刻印があります。
- ②プラケットに妻ばりを差し込み、固定してください。
- ③妻ばりの長穴部に穴ふさぎシール(ボルト部用)を張り付けてください。
- ④妻ばりと躯体の接合部にシーリング材を充てんしてください。

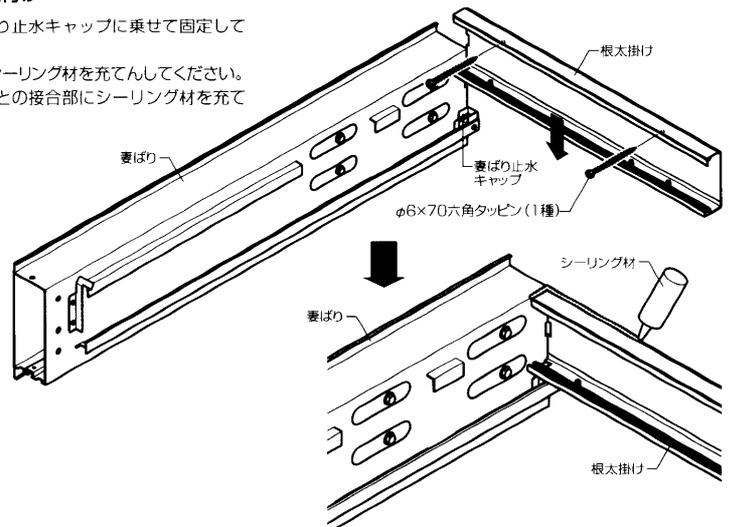


■A部詳細図



3 根太掛けの取付け

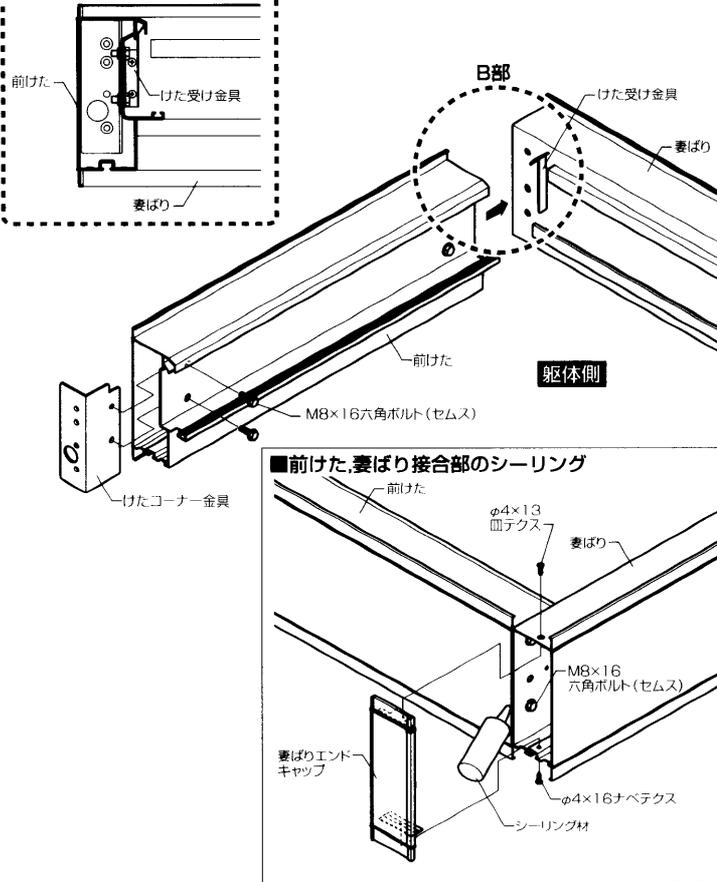
- ①根太掛けを妻ばり止水キャップに乗せて固定してください。
- ※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。
- ②妻ばり及び躯体との接合部にシーリング材を充てんしてください。



4 前けたの取付け

- ① 前けたコーナー金具を前けたに取り付けます。
- ② 妻ばりの前けた受け金具に前けたをのせます。
- ③ 妻ばりと前けた（前けたコーナー金具）を固定します。
- ④ 妻ばりと前けたの接合部にシーリング材を充て込んでください。
- ⑤ 妻ばりに妻ばりキャップを取り付けてください。

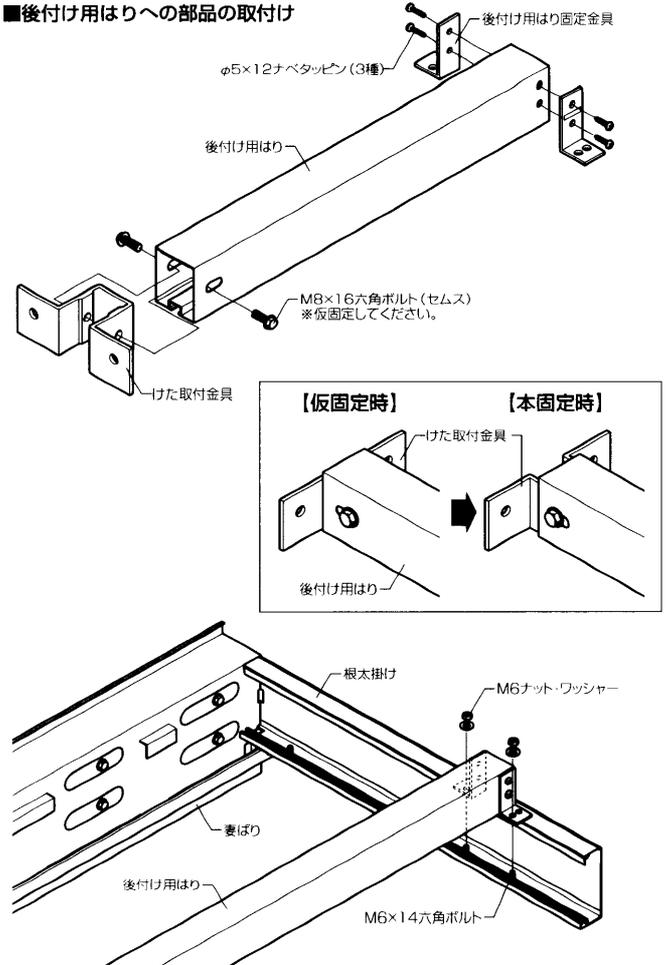
■前けた受け金具への取付け (B部詳細図)



5 後付け用はりの取付け

- ① 後付け用はりを固定金具を取り付けます。
- ② 前けた取付け金具を仮固定します。
- ③ 後付け用はりを前けたと根太がけにセットします。
- ④ 前けた取付け金具を前けたへ固定後、仮固定していたボルトを本固定してください。

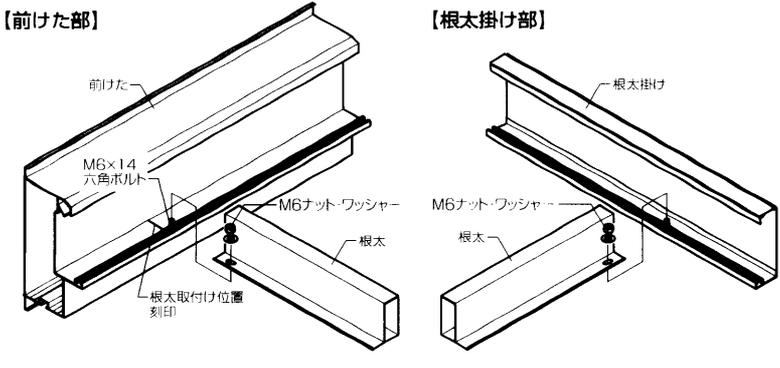
■後付け用はりへの部品の取付け



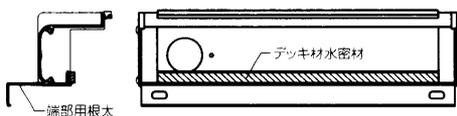
6 根太・端部用根太の取付け

- ① 根太を前けたと根太がけに仮固定します。
※根太の取付位置は前けたの刻印に合わせてください。
- ② 根太がけに、直角になるように根太を固定します。
- ③ テッキ材水密材を端部用根太に張り付けます。
- ④ 端部用根太を前けたと根太掛けに仮固定します。
- ⑤ 妻ばりに固定した後、仮固定していたナットを本固定してください。
- ⑥ 端部用根太カバーを前けたに固定します。

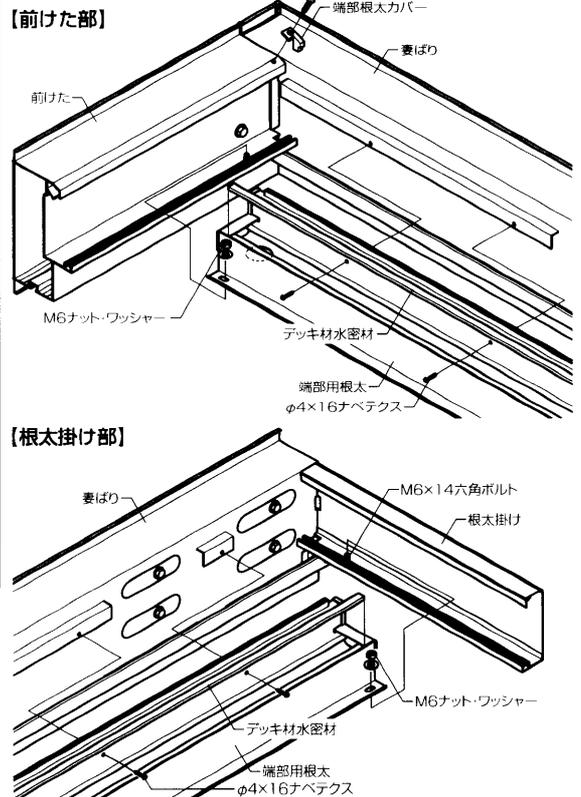
■根太の取付詳細



■端部用根太へのデッキ材水密材取付位置



■端部用根太の取付詳細



7 デッキボードの取付け

①スターター用デッキ材の排水溝両端小口に、デッキ材端部キャップを挿入します。

※デッキ材端部キャップには接着剤を塗ってください。

②デッキボードの向きに注意し、前後(前けた及び根太がけ)へ押しつけるように、また、左右均等に取付けてください。

③デッキボードは、すべての端部と根太を必ず指定のねじで固定してください。

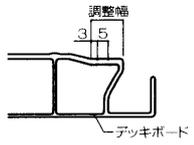
④デッキボード連結部の両端部と端部用根太(端部用根太連結用)に、φ3.5の下穴をあけて、指定のねじで固定してください。

※ねじ止めは47mm±1mmにしてください。雨どいカバーがねじの頭にあたって浮いてしまいます。

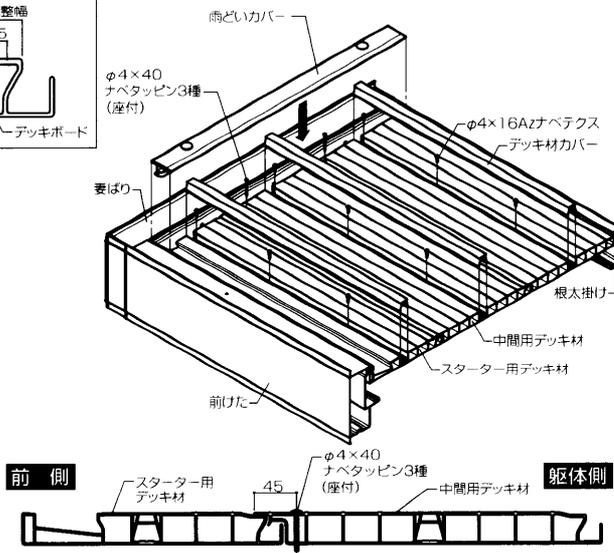
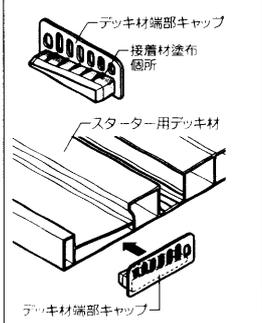
⑤雨どいカバーを端部用根太にセットしてください。

●デッキボードを敷き込むときは、調整幅にある2箇所のV溝を目安に幅を調整してください。

※端よりのV溝線を絶対に越さないでください。

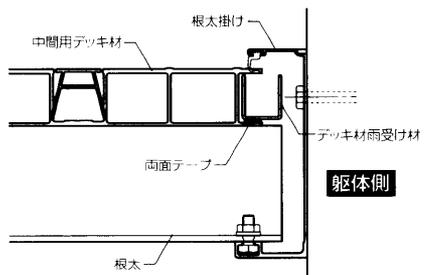
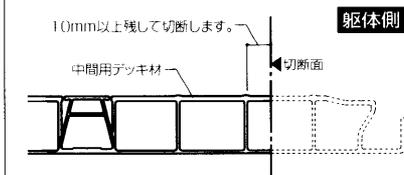


デッキ材端部キャップ取付け詳細



出幅切詰め時の対応方法

- ①デッキボードを下図に従って切断してください。
- ②デッキボード雨受け材に両面テープを張り付けて、デッキボードに取り付けてください。



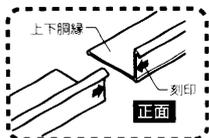
8 笠木・格子パネルの取付け

笠木の取付け→構造説明図参照

- ①笠木に笠木コーナブロック、妻笠木キャップ、間柱固定金具を取り付け、笠木と妻笠木を一体に組み立てます。
- ②笠木を間柱及び壁付け柱に差し込み、固定してください。

格子パネル(たて格子)の取付け

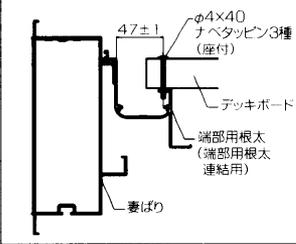
- ①格子パネル(側面用)を組み込みます。
 - ②格子パネル(コーナー用)及び(前面用)を組み込みます。
 - ③格子パネルをけた、妻ばり及び笠木に固定してください。
- ※間口2間用の格子パネル(前面用)は2分割になっています。
上下胴縁の矢印をつき合わせて取り付けてください。
- ※格子パネル(コーナー用)には左右があります。
上下胴縁の矢印を格子パネル(側面用)側へ向けて取り付けてください。



手すりの取付け→構造説明図参照

- ①笠木に手すりアームを取り付けます。
- ②手すりに手すりコーナブロック、手すりキャップを取付け、手すり同士を一体に組み立てます。
- ③手すりを手すりアームにセットし、固定してください。

端部用根太(端部用根太連結用)およびデッキボード取付け詳細



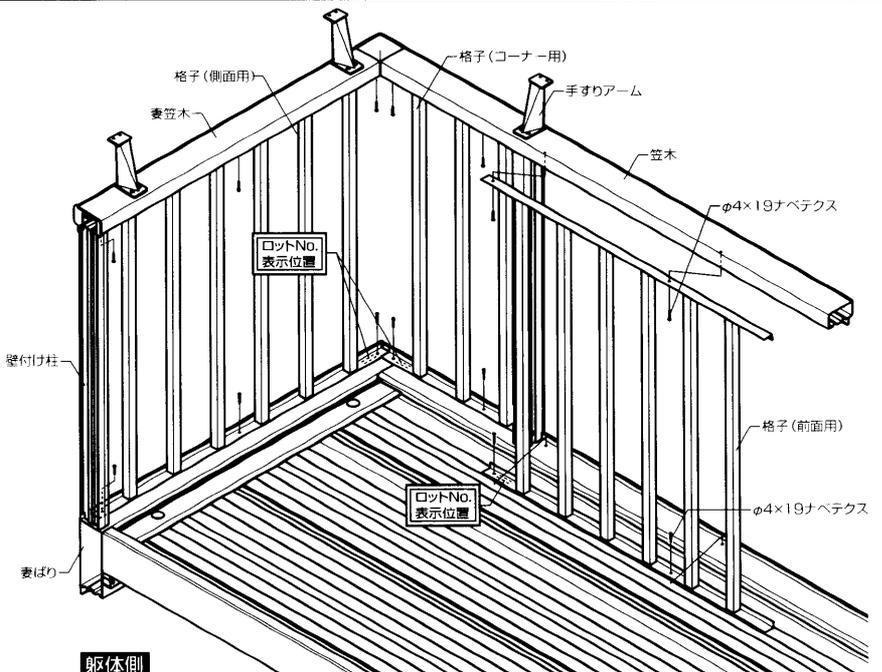
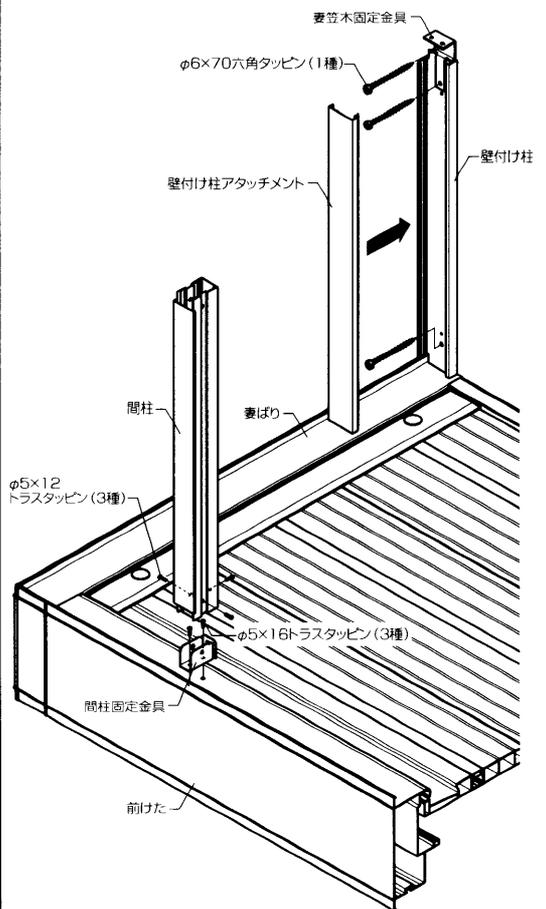
9 壁付け柱・間柱の取付け

壁付け柱の取付け

- ①壁付け柱を妻ばりの上にセットし、垂直を見て固定してください。
 - ②妻笠木固定金具を壁付け柱の上にセットし、壁付け柱の穴に合わせ固定してください。
- ※下穴(φ4.3)にシーリング材を充て込んでください。
- ③たて格子タイプの場合、壁付け柱アタッチメントを壁付け柱にはめ込んでください。

間柱の取付け

- ①けたに間柱固定金具を固定してください。
- ※たて格子以外の面材を使用する場合は、けたのボンチング位置にφ4.5の下穴をあけ、間柱固定金具を取り付けてください。
- ②間柱を間柱固定金具に差し込み、固定してください。

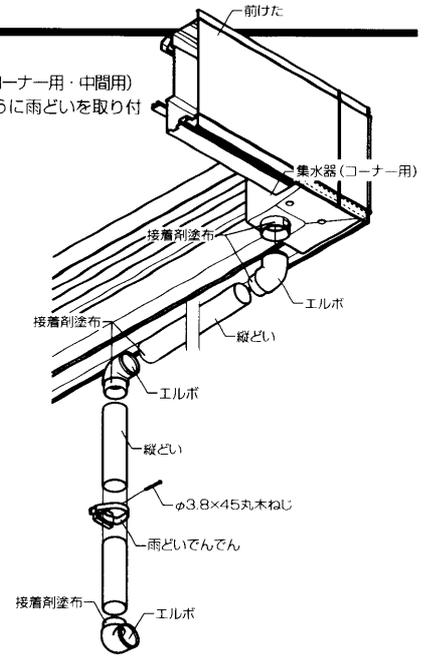
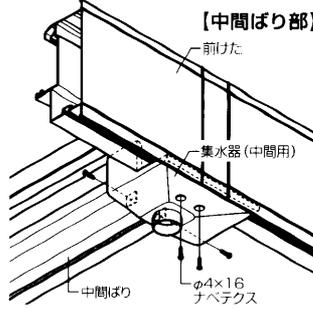
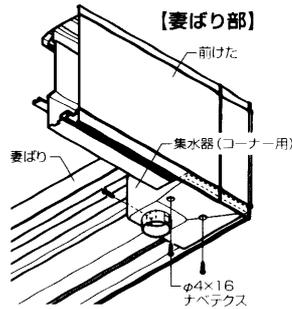
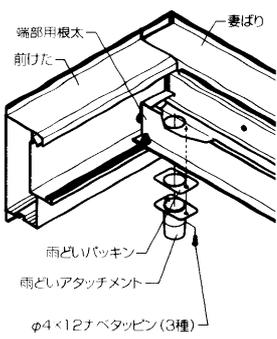


11 雨どいの取付け

①端部用根太に雨どいアタッチメントをはめ込みます。
※雨どいアタッチメントにパッキンを張り付けてください。

②集水器を図のように妻ばり（中間ばり）にセットし、固定してください。

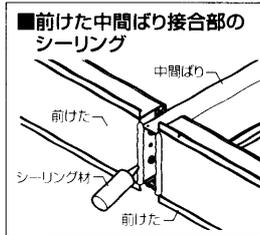
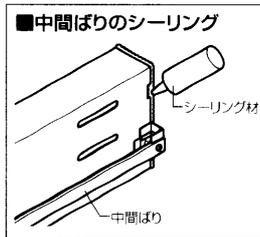
④集水器（コーナー用・中間用）
に図のように雨どいを取り付けます。



12 連結タイプの取付け

■床まわりの取付け

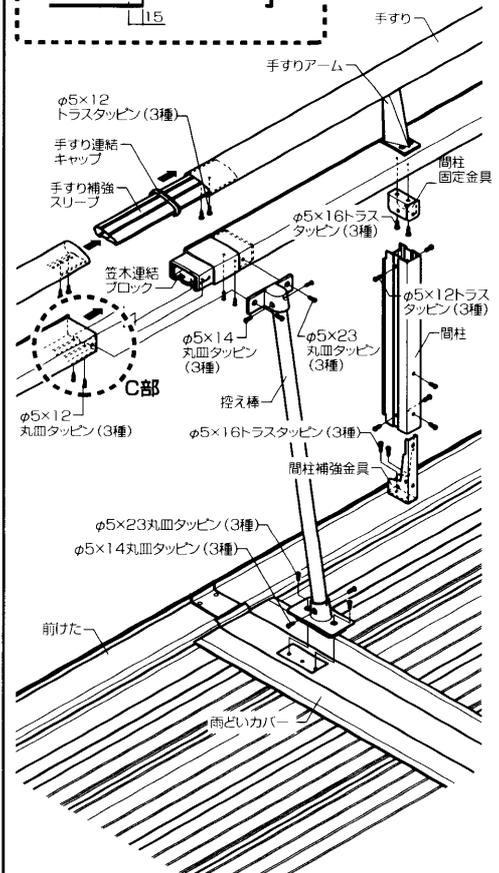
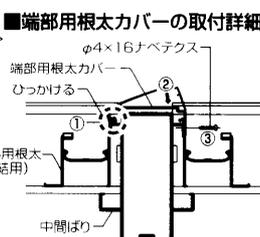
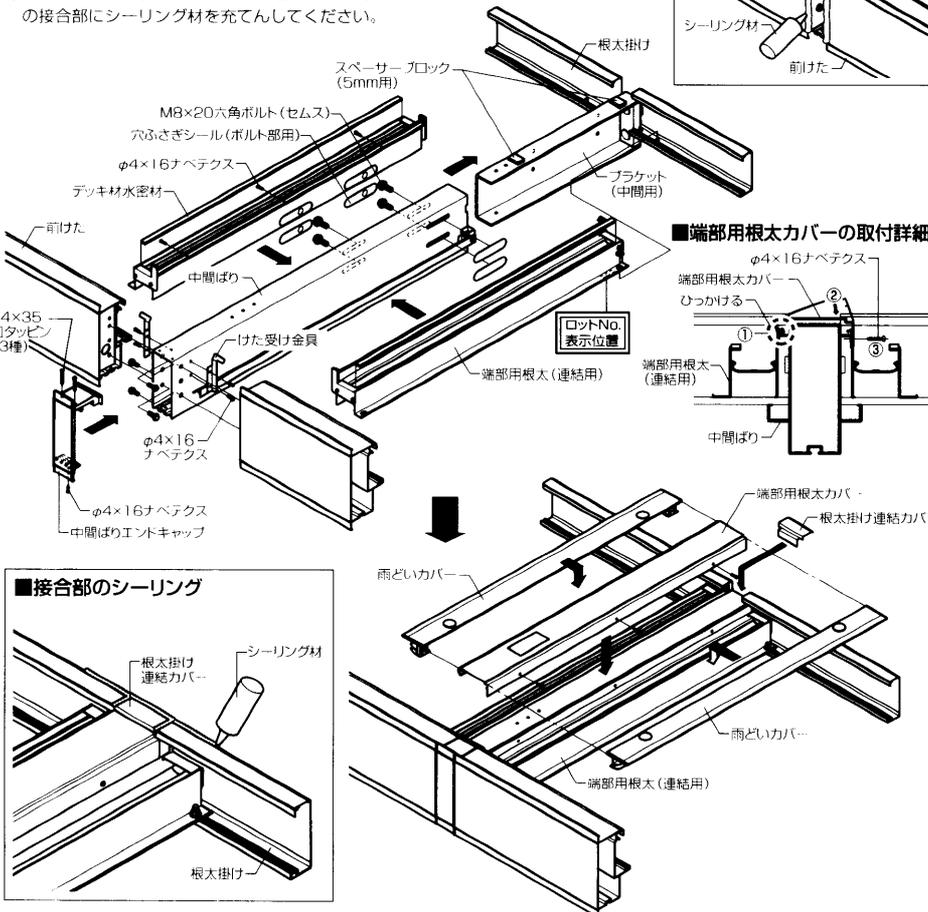
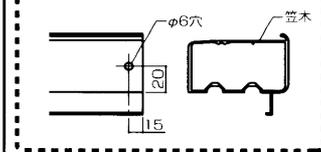
- ①中間ばりにけた受け金具を取り付けます。
※取り付け位置には刻印があります。
- ②中間ばりをプラケットに差し込み固定します。
※中間ばりと躯体の接合部にシーリング材を充てんしてください。
- ③中間ばりの長穴に穴ふさぎシール（ボルト部用）及び（長穴用）を張り付けてください。
- ④前けたを中間ばりに固定後、中間ばりエンドキャップを取り付けます。
※前けたと中間ばりの接合部にシーリング材を充てんしてください。
- ⑤端部用根太（連結用）にデッキ材水密材を張り付けます。
- ⑥端部用根太（連結用）を中間ばりに寄せて、前けたと根太掛けに仮固定します。
- ⑦根太掛け連結カバーを根太掛けの連結部にセットしてください。
- ⑧端部用根太カバーを片方の端部用根太に引っ掛け、もう片方に固定した後、仮固定していたナットを本固定してください。
- ※端部用根太カバーで根太掛け連結カバーを押さえてください。
- ⑨デッキボード取り付け後、雨どいカバーをセットしてください。
- ⑩根太掛けと根太掛け連結カバーの接合部にシーリング材を充てんしてください。



■手すりまわりの取付け

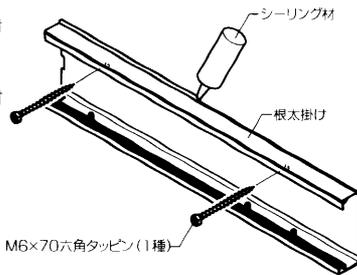
- ①けたに間柱補強金具を固定します。
- ②連結用間柱を間柱補強金具に差し込み、固定してください。
- ③笠木の連結側端部に、左右ともφ6の穴をあけます。
- ④笠木に笠木連結ブロック、手すりアーム、間柱固定金具を取り付け、間柱に固定します。
- ⑤もう一方の笠木を笠木連結ブロックに差し込み、固定します。
- ⑥手すり連結キャップを通した手すり補強スリーブを手すりに挿入し、固定します。
- ⑦もう一方の手すりに手すり補強スリーブを差し込み、固定します。
- ⑧手すりと手すりアームを固定してください。

■笠木の加工 (C部詳細図)



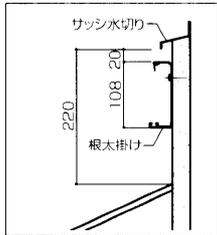
根太掛けの取付け

- ①根太がけのねじ止め位置に、柱又は間柱等の構造材があることを確認し、取り付けてください。
※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。
- ②躯体との接合部にシーリング材を充てんしてください。



■屋根置き式のご注意

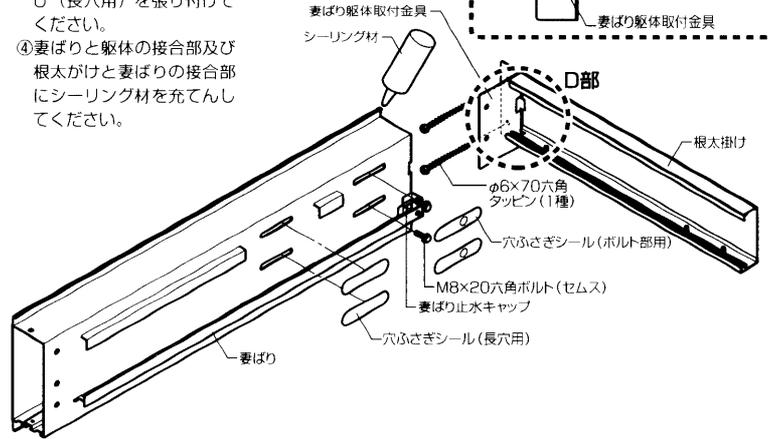
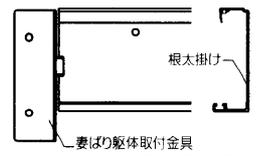
- サッシ水切り先端から20mm以上上げて根太がけを取り付けてください。
- サッシ水切り先端から屋根までの距離を220mm以上とってください。



妻ばりの取付け

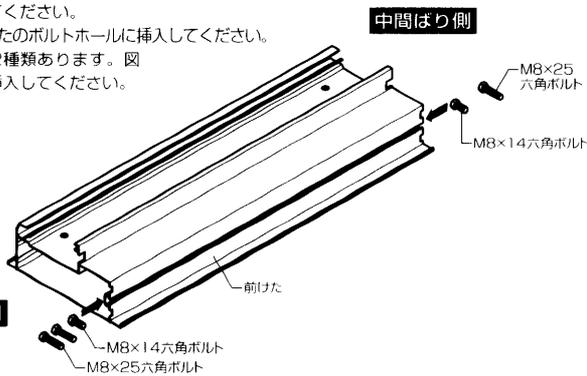
- ①妻ばり躯体取付け金具を根太がけにD部の要領で位置出しして、固定します。
※下穴(φ4.3)にシーリング材を充てんしてください。
- ②妻ばりを妻ばり躯体取付け金具に差し込み、固定してください。
- ③妻ばりの長穴部に、穴ふさぎシール(ボルト部用)及び(長穴用)を張り付けてください。
- ④妻ばりと躯体の接合部及び根太がけと妻ばりの接合部にシーリング材を充てんしてください。

■妻ばり躯体取付け金具の位置出し(D部詳細図)



柱固定ボルトの取付け

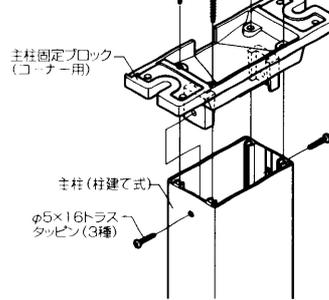
- ※柱固定ボルトは、けたを妻ばりに取り付ける前に挿入してください。
- ①ボルトをけたのボルトホールに挿入してください。
- ※ボルトは2種類あります。図の手順で挿入してください。



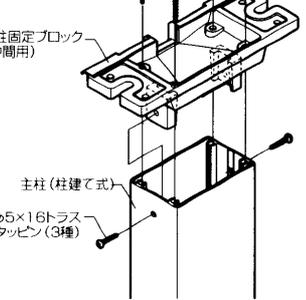
柱固定ブロックの取付け

- ①柱に主柱固定ブロックを取り付けます。

【コーナー用】



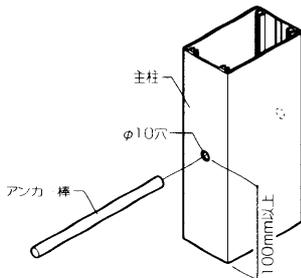
【中間用】



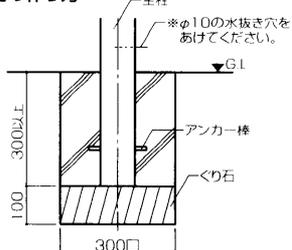
アンカー棒の取付け

- ①現場でφ10穴をあけて、アンカー棒を差し込みます。

- ※コンクリート(またはモルタル)に急結材を絶対に使用しないでください。使用しますとアルミが腐食するおそれがあります。
- ※海砂はアルミが腐食するおそれがありますので、水洗いしたものをご使用ください。



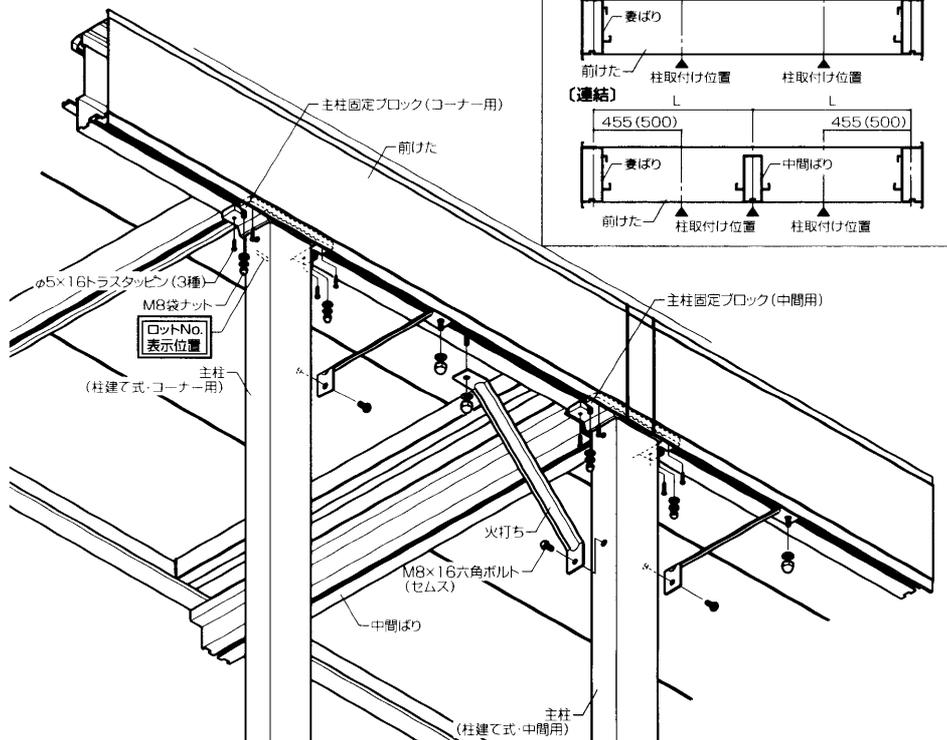
■柱基礎の作り方



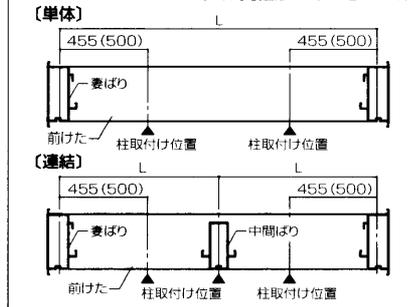
- ※土など基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こぎ配をつけてください。

柱の取付け

- ①柱の取付け位置を確認し、図の要領で取り付けてください。



■柱の取付け位置 ※はりの位置に合わせてください。 ※()内寸法はメーターモジュール。

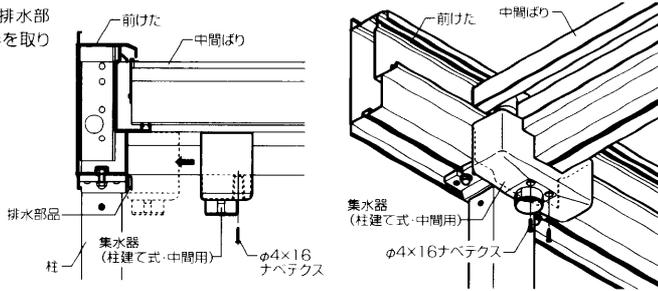


19 集水器の取付け

①集水器（柱建て式・中間用）

を中間ばりに取り付けます。

※主柱固定ブロックの排水部品に合わせて集水器を取り付けてください。



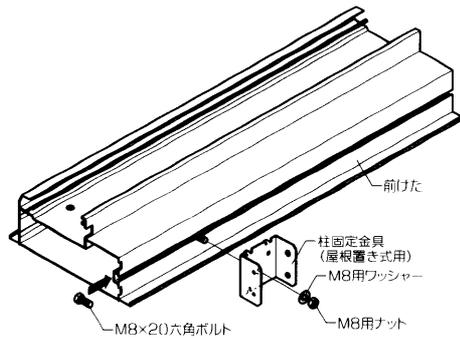
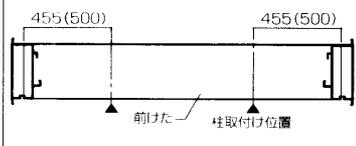
20 柱固定金具（屋根置き式用）の取付け

※柱固定金具（屋根置き式用）は、前けたを妻ばりに取り付ける前に前けたへ取り付けてください。

①取付け位置を確認し、図の要領で取り付けてください。

■柱固定金具（屋根置き式用）取付け位置

※（ ）内寸法はメートルモジュール。



21 主柱（屋根置き式）と調整脚の取付け

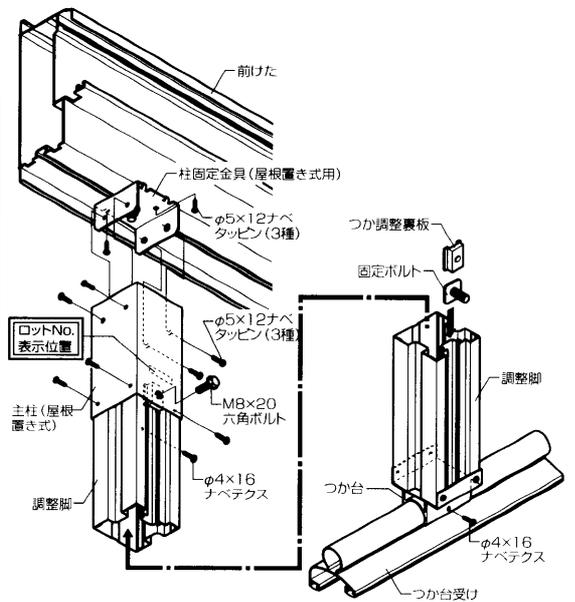
①調整脚につか台受けを取り付けます。

②調整脚に柱固定ボルト及びつか調整裏板を入れておきます。調整脚をスライドして高さを決め、仮止めます。

③主柱を柱固定金具（屋根置き式用）に取り付けます。

④前けた、妻ばりの水平を出した後、柱固定ボルトのナットを本締めします。

⑤主柱と調整脚を固定します。



22 後付け用はりの取付け

①後付け用はりを固定金具を取り付けます。

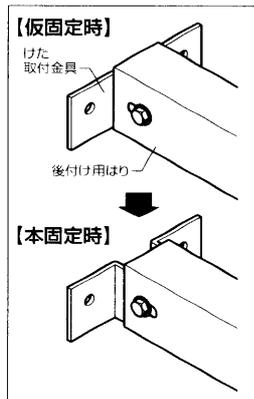
②けた取付け金具を仮固定します。

③ボルトホールにボルトを挿入してください。
※後付け用はりを前けたと根太がけに取り付ける前にボルトを挿入してください。

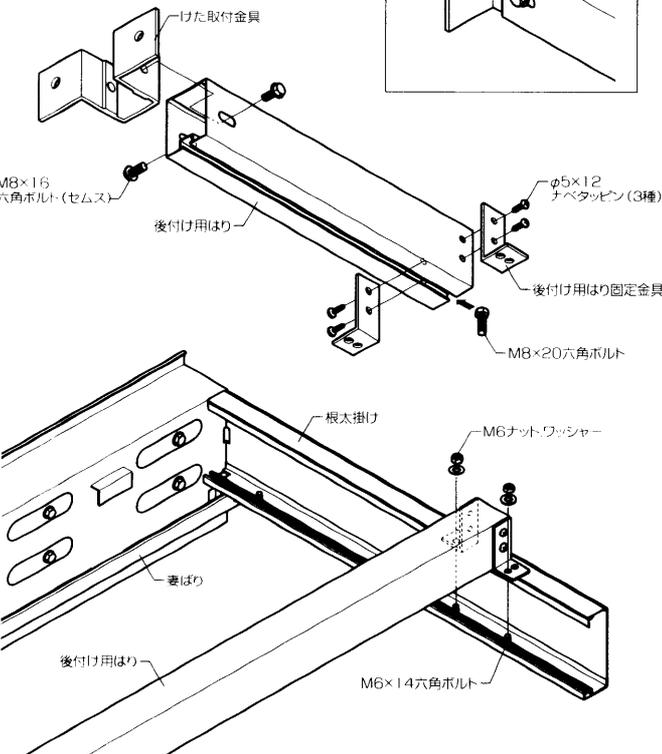
④後付け用はりをけたと根太がけにセットします。

⑤けた取付け金具をけたへ固定後、仮固定していたボルトを本固定してください。

⑥根太がけと後付け用はりを固定してください。



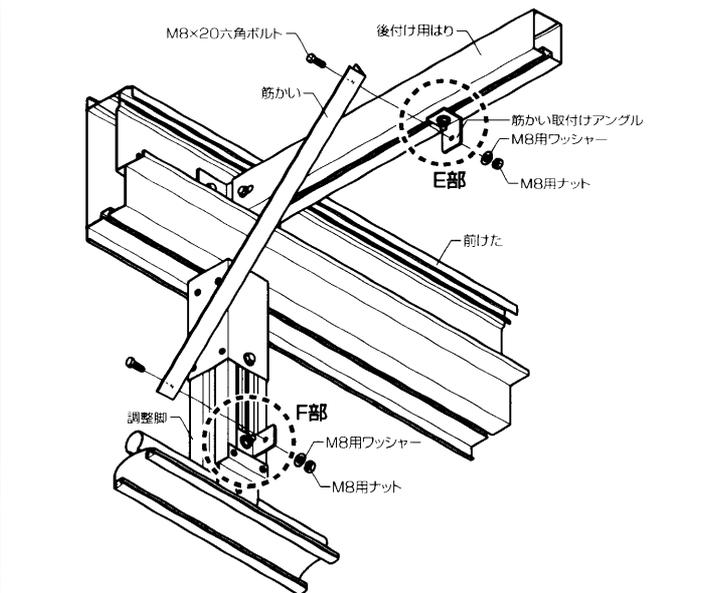
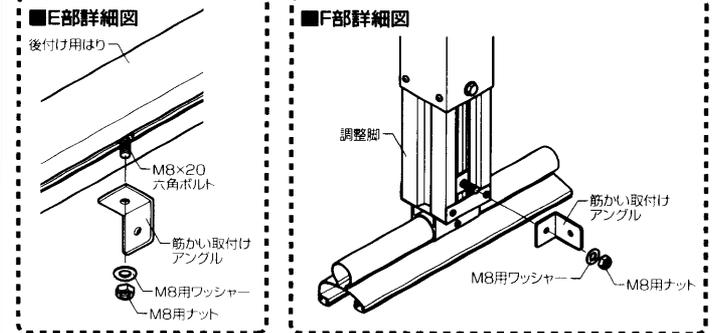
■後付け用はりへの部品の取付け



23 筋かいの取付け

①後付け用はりと調整脚に筋かい取付けアングルを仮固定します。

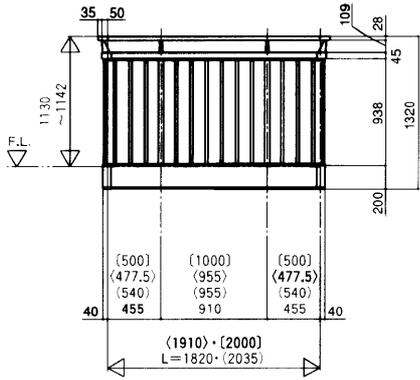
②筋かいに合わせて筋かい取付けアングルを固定し、筋かいを取り付けます。



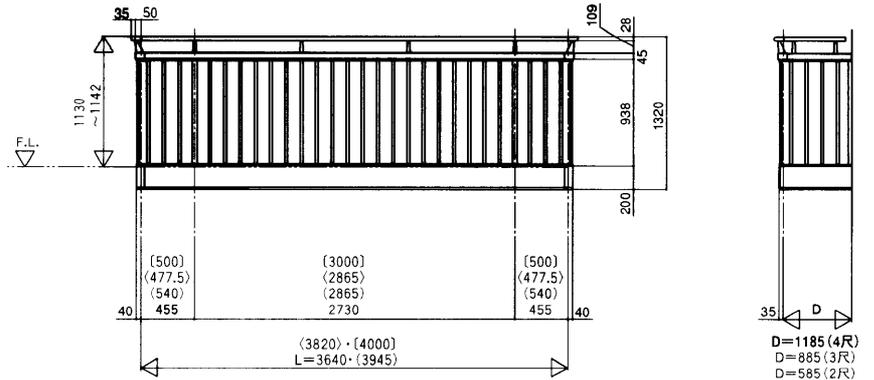
■納まり図

■姿図

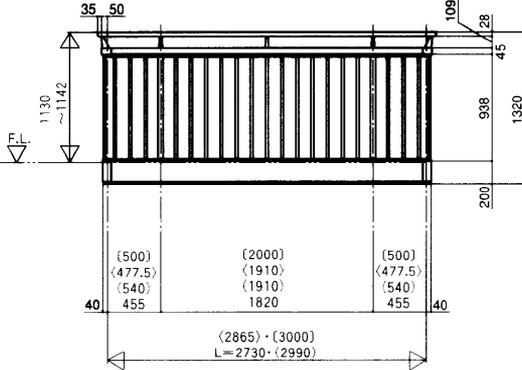
1.0間



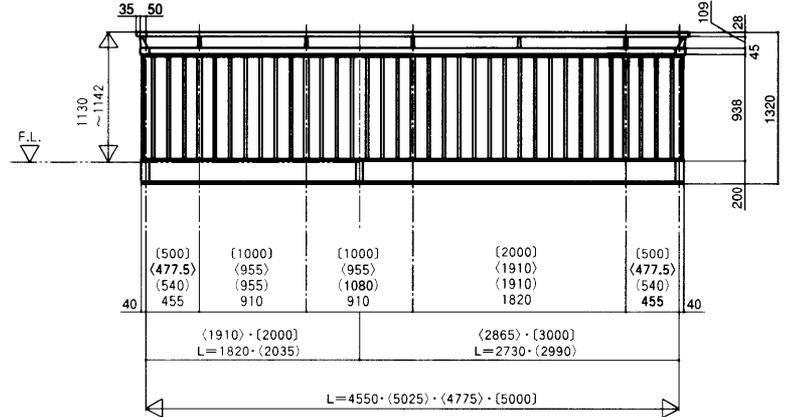
2.0間



1.5間



連結タイプ 2.5間



()内寸法はメーターモジュール
 < >内寸法は九州・四国間
 ()内寸法は関西間

■縦断面図

